

すこやか コミュニティ通信

2013.
12月号

第32号 平成25年12月5日発行
編集／すこやかコミュニティ広報委員会
印刷・製本／久野印刷株式会社

校区の交流を深めるために！

平成25年10月13日（日）、雲ひとつない秋晴れの中、「広げよう！つなげよう！地域の輪！」をスローガンに、第13回すこやか秋まつりを開催しました。

ステージでは、稻永実行委員長の開会宣言、6年2組の太鼓の演奏で勇壮に始まり、南幼稚園園児、小学校児童、中学校吹奏楽部による演奏や演技など、日頃の練習の成果を披露していただきました。

午後の部では、STC（須恵1小ティーチャーズクラブ）バンドのライブで、会場は更に盛り上がり、歓声と拍手の渦が巻き起こりました。

また販売ブースでは、各模擬店自慢の一品や子どもたちに好評のゲーム・くじ引きなど、あちらこちらで行列となり大賑わいでした。

この「すこやか秋まつり」が盛大に開催することができましたのも、行政区をはじめ各種団体のご支援・ご協力があったからだと深く感謝しております。

更に校区の交流を深めるために、一層の努力をしてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

すこやか秋まつり名場面



行ってみよう!!



～地域探訪・神社編～

年末年始は、校区の神社で三社詣りはいかがですか!?



発見！ 地域の氏神様

須恵町の歴史や史跡、文化をご存知ですか。

須恵焼、高鳥居城、眼病人宿、佐谷建正寺、神社などたくさんのお文化財があります。

そこで年の瀬を迎えるに当たり、今回は校区内の3つの神社について紹介します。

地域に代々受け継がれてきた神事や風習などを垣間見ることができるのでないでしょうか。

地域のことを知るためにも、年の初めはご家族で、校区の三社詣りに行ってみませんか。

※スマートフォンの方は、QRコードをご利用ください。

須賀神社（上須恵区）



●祭神・歴史

天照皇大神（アマテラスオオミカミ）、スサノオ（須賀神）、玉依姫命（タマヨリヒメノミコト：海の神の娘、神武天皇の母）を祀る。

江戸時代、若杉山に狩りにきた黒田のお殿様が、上須恵の田原眼科に宿泊した際、翌日は須賀神社に参拝した。地元の人は、神輿を繰り出して福岡城に帰る殿様をお見送りしたと伝えられている。

7月24日に近い日曜日には、須賀神社の神事として、町指定の無形民俗文化財である上須恵祇園山笠が行われている。博多の山笠の影響を受けた「ハカタウツシ」の文化である。

●初詣（1月1日 0:00～）

境内までの階段には、竹灯籠に火が灯してある。



須賀神社境内



須賀神社拝殿

佐谷神社（佐谷区）



●祭神・歴史

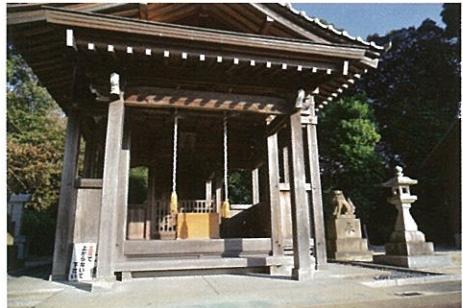
佐谷の氏神様。昔の記録では、熊野神社と呼ばれており、和歌山県の熊野大社との関係があると想定される。

国産み神話で知られている伊邪那岐（イザナギ）神・伊邪那美（イザナミ）神と速玉男命（ハヤタマノヲ）の三神を祀る。

敷地内に佐谷神社と建正寺があるが、これは、神仏習合といって、昔はよく見られた。今では、佐谷神社の世話人会が建正寺の文化財を守っている。

●初詣（1月1日 0:00～）

竹灯籠の道案内があり、敷地内に神社とお寺が隣接していることで、除夜の鐘と初詣が一緒に楽しめる。また、大晦日新年は神社受付けでお札、鏑矢（かぶらや）、熊手等を販売している。



佐谷神社拝殿



手水鉢（ちょうずばち）

山王宮（南米里区）



●祭神・歴史

山王権現（さんのうごんげん）を祀り、滋賀県大津市の日吉大社の流れを組むお宮である。山王信仰に基づく猿を神の使いと考えられている。

日吉大社は天皇家からも崇拝され、菊の紋章が許された権威ある神社。

境内には、楠の大木が群生しており、自然教育林の保存樹林に指定されている。

●初詣（12月31日 22:00～）

大晦日の22時から新年の3時まで、境内で夜焚きが行われている。その時に、今まで祀っていたお札やお守りなどのお焚きあげをしている。



山王宮とクスノキの看板(板の素材もクスノキです)



昨年の夜焚き

すこやかコミュニティ通信に関するお問い合わせは、すこやかコミュニティ事務局まで。
TEL・FAX: 932-2400 (毎週火・木・金曜日 13時～17時)